

## 第38回尼崎市動物愛護管理推進協議会次第

と き 令和5年11月24日(金) 14時30分  
ところ 兵庫県動物愛護センター 愛護館

### 1 令和6年度動物愛護基金活用事業案について

### 2 その他

(添付資料)

- 資料1 第38回尼崎市動物愛護管理推進協議会出席者名簿
- 資料2 令和6年度動物愛護基金活用事業案
- 資料3 保護した野良猫の不妊去勢手術費用助成事業について
- 資料4 飼育困難となった飼い犬・飼い猫の譲渡相談支援事業について
- 資料5 保護猫健康管理支援事業について

令和6年度動物愛護基金活用事業案(修正後)

資料2

(単位:千円)

<既存事業>

R4決算		R5予算		R6予算(案)		
金額	事業内容	金額	事業内容	前回金額	修正後	備考
3,501	野良猫不妊手術助成金	8,800	野良猫不妊手術助成金	4,560	6,000	
372	団体譲渡動物健康管理支援助成金	1,200	団体譲渡動物健康管理支援助成金	1,500	1,500	
20	多頭飼育動物不妊手術助成金	600	多頭飼育動物不妊手術助成金	1,100	800	
0	収容動物不妊手術委託料	500	収容動物不妊手術委託料	300	300	
3	収容犬トリミング委託料	100	収容犬トリミング委託料	60	200	
0	動物飼養マナー啓発看板作成費用	100	動物飼養マナー啓発看板作成費用	300	500	動物の適正飼養や啓発等のグッズ作成費用に集約
0	動物愛護基金PRポケットティッシュ購入費用	30	動物愛護基金PRポケットティッシュ購入費用			
0	動物愛護啓発用パンフレット作製費用	110	動物愛護啓発用パンフレット作製費用			
0	動物飼養啓発マナーグッズ作製費用	40	動物飼養啓発マナーグッズ作製費用			
20	TNR啓発ポスター	-	-			
40	ペット災害啓発パンフレット	-	-			
1,648	収容動物用薬資材等購入費用	1,409	収容動物用薬資材等購入費用	1,400	1,400	
94	学校飼育動物飼料購入費用	100	学校飼育動物飼料購入費用	100	100	
0	猫侵入防止機購入費用	20	-	-	-	
5	工事図面PDF化費用	-	-	-	-	
5,703		13,009		9,320	10,800	

<拡充事業>

R4決算		R5予算		R6予算(案)		
金額	事業内容	金額	事業内容	前回金額	修正後	備考
0	野良猫捕獲搬送費助成金	200	野良猫不妊手術搬送助成金【拡充】	1,507	1,500	搬送費の助成対象を個人にも拡大
90	譲渡会開催支援助成金	300	譲渡会開催支援助成金【拡充】	1,000	1,000	譲渡会会場費助成対象を市外開催分にも拡大
90		500		2,507	2,500	

<新規事業>

R4決算		R5予算		R6予算(案)		
金額	事業内容	金額	事業内容	前回金額	修正後	備考
-	-	-	動物の適正飼養に係る地域活動支援助成金【新規】	100	100	推進員による地域主体学習会の費用の助成
-	-	-	マイクロチップ埋込等費用助成金【新規】	4,000	0	普及啓発(返還率向上や動物遺棄の防止)
-	-	-	阪神バスラッピング広告委託料【新規】	2,200	2,050	TNR活動や適正飼養等の周知(バス1台分)
-	-	-	猫パルボウイルス等検査委託料【新規】	700	700	収容動物の検査費
-	-	-	説明会出席者にあま咲きコイン配布【新規】	50	0	野良猫不妊手術助成金交付説明会の来所者に配布
-	-	-	市報あまがさき広告費(A3サイズ二つ折り)【新規】	2,000	2,000	市報に挟んでTNR活動や適正飼養等を啓発
-	-	-	ペット防災手帳作成費用【新規】	2,500	1,500	発災時に活用可能なペット災害手帳の作成
-	-	-	保護した野良猫の不妊手術関連費用助成金【新規】	-	550	保護した野良猫の不妊手術関連費用の助成
				11,550	6,900	

合計 5,793

13,509

23,377

20,200

## 保護した野良猫の不妊去勢手術費用助成事業について（新規）

### 1 事業内容

TNR活動事業は不妊手術を行った後、捕獲した場所に戻すことを条件としているが、不妊手術を行った後に捕獲した場所に戻さず、保護した野良猫についても、TNR活動事業と同様に不妊手術費用等の助成を行う。

### 2 対象者

市内に在住する成人で、市が開催する野良猫不妊手術助成金交付説明会に参加した者。

### 3 助成費用

オス猫は1頭につき 9,000円を上限とする。

メス猫は1頭につき13,000円を上限とする。

※助成項目は野良猫不妊手術助成金交付要綱に準ずる。

### 4 助成金交付の手続き

野良猫不妊手術助成金交付要綱に準ずる。

### 5 予算額

$(9,000円 + 13,000円) \times 25頭 = 550,000円$

以上

## 飼育困難となった飼い犬・飼い猫の譲渡相談支援事業について

やむを得ない事情により犬・猫を継続して飼うことができなくなった場合、飼い主自身が譲渡先を探すことにより飼い主責任を果たすための支援策を検討。

(提案内容)

提案① 飼い主からの相談を受けたボランティアがチラシの作成やホームページの掲載など新たな譲渡先を見つけるための活動を実施する場合、助成金を交付する。

- ・助成対象者：市内登録ボランティア（要件は検討が必要）
- ・助成項目：支援の取り組みに対し助成する。  
→活動実施後も里親が見つからない場合はセンターが引き取ることになる。

提案② センター独自で専用ホームページを設置し、ホームページ内に飼い主自ら譲渡先を探すことが可能な里親募集の場を提供する。

※掲載対象は、やむを得ない事情で継続飼養不可となった尼崎市在住の飼い主。

→具体的には引取拒否事由のうち、譲渡の努力のみが不十分であるとセンターが判断したもの。

以 上

## 保護猫健康管理支援助成事業について

### 1 事業内容

尼崎市内の民間シェルターで飼養されている猫の健康管理に必要な費用を助成。

### 2 前回協議会の意見

- ・保護譲渡活動では、飼い主責任の観点から、里親に対して必要経費などの実費を請求することが一般的になっている。
- ・こうした中で、行政が助成金を交付することになれば、ボランティアが必要経費を重複して受け取ることができ、譲渡活動が利益目的となりかねない。
- ・平成30年12月の協議会作業部会で挙げられたように、活動者の飼い猫、市外で保護した猫、市内で保護した猫などの区別がつかないなど、事業の透明性が確保できない。
- ・行政が助成金を交付することになれば、民間シェルターに飼えなくなった猫を持っていけば一生飼ってもらえ問題が解決するという流れになりかねない。こうした流れは動物愛護管理法で規定する飼い主責任の趣旨に外れるのではないか。

以 上